

「湖の子」サポーター会

INTO

「湖の子」サポーター会(INTO)に入会して、小学5年生と一緒に活動しませんか？

INTOでの活動は、あなたにとって「いつまでも残る大切な思い出」になります！

INTOへのたくさんのご参加をお待ちしています！！

INTOとは

INTOとは、滋賀県が行っている滋賀県立びわ湖フローティングスクールの活動をサポートしている「湖の子」サポーター会のことです。学習船「うみのこ」における子どもたちの学習活動をよりよくサポートしていくために、2004年3月に設立されました。INTOは、「I：いつまでも N：残る T：大切な O：思い出を」というスローガンの頭文字をとったものです。その名の通り、子どもたちと共に、学習活動の中に飛び込んでいこうという願いが込められています。

「びわ湖フローティングスクール」とは

滋賀県では、学校教育の一環として県内の全ての小学5年生を対象にびわ湖フローティングスクールを開校しています。びわ湖フローティングスクールでは、母なる湖・琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使って、複数校の合同による、1泊2日の宿泊体験型の教育を展開しています。

環境に主体的にかかわる力や、人と豊かにかかわる力を育むことを目的として、びわ湖環境学習やふれあい体験学習など、様々な学習活動に取り組んでいます。

☆入会希望の方は下記までご連絡ください☆

INTOに関する質問なども、お気軽にご相談ください。

滋賀県立びわ湖フローティングスクール

電話 077-524-8225 FAX 077524-8226

What' INTO

「湖の子」サポーター会(INTO)って何ですか？

INTOとは、滋賀県が行っている滋賀県立びわ湖フローティングスクールの活動をサポートしている「湖の子」サポーター会のことです。びわ湖フローティングスクールにおける子どもたちの学習活動をよりよくサポートしていくために、2004年3月に設立されました。INTOは、「I：いつまでも N：残る T：大切な O：思い出を」というスローガンの頭文字をとったものです。その名の通り、子どもたちと共に、学習活動の中に飛び込んでいこうという願いが込められています。

「びわ湖フローティングスクール」って何ですか？

滋賀県では、学校教育の一環として県内の全ての小学5年生を対象にびわ湖フローティングスクールを開校しています。びわ湖フローティングスクールでは、母なる湖・琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使って、複数校の合同による、1泊2日の宿泊体験型の教育を展開しています。環境に主体的にかかわる力や、人と豊かにかかわる力を育むことを目的として、びわ湖環境学習やふれあい体験学習など、様々な学習活動に取り組んでいます。

「湖の子」サポーター会(INTO)はどんな活動をしているの？

びわ湖フローティングスクールの児童学習航海でおこなわれる、様々な学習活動(びわ湖環境学習の支援・カッター活動の副艇長・長浜タウンウォークラリーの支援・児童の船内生活の支援など)をサポートしています。

また、児童の学習活動をより良く、安全に支援していけるように研修会を行なっています。びわ湖フローティングスクールにおける学習活動について、子どもたちについて、琵琶湖の環境や生きものについて、滋賀県の地域や歴史について学ぶことで、学習活動の支援に必要な知識や技術のみならず、安全意識を身につけられるようにしています。

「湖の子」サポーター会(INTO)ではどんな人が活動しているの？

滋賀大学教育学部の学生さんや、龍谷大学、立命館大学、同志社女子大学など大学の学生さん、さまざまな経験をもった社会人の方々が参加しています。皆さん、それぞれが豊かな個性や経験を発揮して活躍しています。

「湖の子」サポーター会(INTO)で活動してよかったことって何ですか？

「子どもたちが、一生懸命、学習活動に取り組む姿に感激しました！」

「子どもたちを、熱心に指導・支援する先生の姿を間近で見ることができました！」

「研修会を通して、琵琶湖の環境や滋賀県の姿をより深く知ることができました！」

「サポーター同士のつながり、子どもたちとのかかわり、いろいろな人との出会いがありました！」

でも、やっぱり一番良かったことは・・・

いつまでも残る大切な思い出！！